R I. 第2620地区　静岡第2分区
三島西ロータリークラブ
週報
第2098号

事 務 所　静岡県三島市中央町4番9号　2F
TEL〈055〉976－6351　FAX976－6352
例 会 場　静岡県三島市本町6－35　呉竹
TEL〈055〉975－3210
会　長　栗原　達治　　幹　事　藤江　康儀

広重版画より　三島　朝霧

第2161回例会

2017.5.18晴

司　　会　古川喜仁君

ロータリーソング　「我等の生業」
指揮　平出利之君

会長挨拶

会長　栗原達治君

改めまして、皆さま、こんにちは。
本日は、清水銀行山口君の後任であります前田邦彦君をお迎えすることになりました。後ほど、入会式を執り行います。
さて、5月も後半になりますと、会長挨拶の内容にも困ってまいります。昨年の手帳を広げてみますと、新旧役員の引継ぎや、プログラム・予算・委員会構成の作成に大わらわ。各委員会のメンバーの構成のポイントや、予算の内容、特に4大スマイルについて、諸先輩のアドバイスを受けて何度も修正したことを思い出します。次年度の西本さん、宇田川さん、22日のパスト会長会議にご期待ください。また、2016年の手続要覧が出版され、第2分区の構成にも次年度以降改正があるようで、当三島西RCも、定款・細則・内部規定等の見直しが、次年度必要になるかと思います。そういう意味では、また今年と違って、大変な年度のような気が致します。お二人とも頑張ってください。全会員が協力を惜しまないと思います。

出席報告

	出席総数	出席率	メーク アップ	修正 出席率
前々回	41/43	95.35%	41/43	95.35%
今　回	37/42	88.10%	会員総数	47名

欠席者　窪田君、柴崎君、野田君、花房君、矢岸君

入会おめでとう

前田　邦彦君
生年月日　昭和44年7月20日
代表事業所　㈱清水銀行三島支店
家族構成　妻、長女、長男
趣　　味　サッカー観戦

幹事報告

幹事　藤江康儀君

①国際交流フェア
5/21(日)三島商工会議所　9:30準備。
10:30開会点鐘　5/25(木)休会。
③6月第2例会夜間例会　6/8(木)松韻18:30。
③6月第5例会サヨナラ例会
6/29(木)はなぶさ旅館18:30。
④6/15(木)クラブ年間報告　委員長確認のこと。
⑤各委員会委員長は出金の請求がある方は5月中に事務局へ連絡のこと。

おめでとう

会員誕生日　小野君
結婚記念日　原君、千葉君、宇田川君

スマイルボックス

◆遠藤（正）君、黄綬褒章伝達式に行ってきました。国交省で伝達式を行い皇居で天皇からお言葉をいただく予定でしたが、天皇がご不例で代わりに皇太子から、長年にわたる労のねぎらいと健康に留意するようお言葉をいただきました。この賞をいただけたのはRCの先輩方のご指導や建築士事務所協会の協力、会社や家族の理解があればこそです。ありがとうございました。何人もの方から祝賀会を開くようお話をいただき、6月30日（金）17時よりみしまプラザホテルで祝賀会を開くことになりました。発起人代表は関本文彦パスト会長にお願いしました。よろしくお願いします。

◆栗原君、藤江さん、三島市議会副議長、一年間おつかれさまでした。

◆古屋君、先日、県の信用保証協会から認定をいただきました。BCPのマニュアル作成によるものでしたが、三島市内初ということで新聞に取り上げてもらいました。災害時には無条件で上限8000万円を借りることができ、ちょっと安心です。

◆赤池君、前回は、インドネシア出張で欠席しました。ご迷惑おかけいたしました。

卓　話

ロータリークラブと私

諏訪部照久君

皆さんこんにちわ、久し振りの卓話が回って来ました。今日は、三島西 RC へ入会してから23年が経って出席免除になる前の最後の卓話と成りますので、色々考えた末“ロータリークラブと私”というテーマで過去を色々反省し、お話しすることにしました。

私が当クラブへ入会したのは、平成6年3月3日、41歳で社長の立場でした。私は34歳で東京都豊島区から三島市に来ましたので、地元のことを知る為に36歳で三島青年会議所に入会し、その後はロータリークラブへ入会したら良いと、先代の社長から亡くなる前にアドバイスされていました。よって、23年前に当クラブにお世話になることに成りました。入会当初は、2 年前にわずか1週間で亡くなった当社社長の後処理や仕事の引き継ぎ事項にプラス、ロータリー活動で覚えなければならない事や行動しなければならない事、等で時間の調整が大変でした。しかし、それらの事は諸先輩のアドバイスや行動によって、なんとかクリアーすることが出来ましたが、その後、公言できない社内の問題が発生して、元社員と13年間もの訴訟が続き大変な事に成りました。それは、先代の社長が亡くなった後に退社した社員達が過去5年間で起した約1億5千万円の脱税と当社持株会の訴訟者所有株合計（500 円株を6,614 株）を“会社が1株1万円で買い戻せ”等の訴訟が始まったからです。私は同業者の（株）リコーから来て仕事の内容は熟知していたはずですが、後から分かった事ですが、彼らは先代の社長が入院した約10年前に完璧と思った不正な計画を建てたらしく、沼津地方裁判所から東京高等裁判所にまで出廷して判決まで13年もかかったのです。結果は全て勝ちましたが、なかでも、1円も出資してない株式を会社が1株1万円で買い戻せは、ふざけた要求でした。話は元に戻りますが、当クラブ在籍中に13年間も訴訟をしていて、その話は出来ないばかりか相手方が嘘を広めていたので、会社の内容を勘違いされないことや将来性を疑われない等を気にして、出席しながら誤解を解く事をしようとしていましたが、あまりにも嘘が広まり出席することが嫌になることもありました。けれども、当会メンバーの皆様は麻雀、ゴルフ、飲食、等でよく遊んでいただけました。また台湾の姉妹クラブ苗栗 RC へもよく連れて行っていただき、ゴルフや飲食もタップリやりました。本来ロータリークラブの目的は、懇親会ではありません。大まかな目的はご存じの通り四つのテストです。しかし、精神的にも負けずに頑張って来られたのは、前述したことがあったからです。当社は先代の社長が不自然な死に方をして地域社会には色々ご迷惑をおかけしましたが、企業寿命30年説という説があります。今は2代で60周年を超え、県東部高額所得法人として今後も地域社会に貢献で出来るように成りました。今考えて見れば、私個人としては未熟なところが治らず沢山ありますが、当社の内容は、三島西 RC で得られた良い事が幾つも根付いています。最近は若い経営者の入会が少なくなり残念ですが、もっと長い目で見て判断するべきことが沢山あるのではないかと思っています。

表彰

米山功労者　室伏勝宏君

（週報担当:椙山　豊）